

I 事業方針

1 基本方針

平成 29 年度については、本協会のあるべき姿・進むべき方向を定める 10 年間の活動指針として平成 23 年 11 月に策定した「スポーツ推進プラン」の 4 つの重点項目

- ① 地域スポーツの振興と市民の健康づくり
- ② スポーツ人口の拡大と競技力の向上
- ③ スポーツを通じた子どもの健全育成
- ④ 公益財団法人としての組織づくり

ごとに施策・事業の具体的な方向性を定めた「スポーツ推進プラン実施計画中間見直し(後期：平成 29 年度～平成 33 年度)」を効果的・効率的に推進していきます。

事業の実施にあたっては、「ラグビーワールドカップ 2019」「2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」「2021 年世界水泳選手権大会」の開催決定を契機とする市民のスポーツに対する関心・期待の高まりを好機と捉え、よりスポーツを身近に感じ、気軽にスポーツを楽しめる機会の拡充に取り組んでまいります。

また、それぞれ所管する専門委員会等の基本方針に基づき、確実な推進を目指すとともに、企画調整委員会において、進行管理していきます。

2 各専門委員会等

(1) 財務強化委員会

賛助会員の継続加入を促進するため、引き続き加入特典の検討を行うとともに、地元企業や関係機関・団体等を対象に新規会員の開拓を行うなど、賛助会費をはじめとする自主財源の確保に努め、より自立した運営を目指します。

(2) 企画調整委員会

各委員会の情報収集や調整に努めるとともに、関係機関・団体との連携を深め、平成 28 年度に中間見直しを実施した「スポーツ推進プラン実施計画」を踏まえて、本協会諸事業を推進してまいります。また、当委員会では、各事業の適切な進行管理を行ってまいります。

(3) 普及委員会

市民スポーツの普及・振興を図り市民のスポーツへの関心と参加意欲を高めるために、様々なスポーツ教室や市民総合スポーツ大会のさらなる充実を図り、地域スポーツの振興並びにスポーツ人口の拡大に努めます。

また、加盟団体やプロスポーツチームとの連携を図り、その専門性や指導者を活用して、スポーツへの関心を高め、裾野の拡大を図っていきます。

(4) 強化委員会

加盟団体の一層の組織強化・競技力向上、指導者養成を図るために、各団体の個別のニーズに応じた支援を進め各種事業の充実に努めていきます。

また、ジュニア層の強化事業、スポーツを通じた国際交流事業、大規模国際大会の開催を契機とした競技力向上支援事業に取り組むとともに、県民体育大会での総合優勝を目指します。

(5) 広報委員会

加盟団体が持つ情報をはじめ、スポーツに関する幅広い情報の収集を行い、広く市民に提供します。特に、本協会ホームページの更なる活用や広報誌のなご一層の充実を図るとともに、協会職員の広報意識の向上を図り、新たな広報手段も検討しながら、加盟団体からの情報発信、広報活動のサポートなど、より親しみやすい広報に努めます。

(6) 表彰委員会

本市スポーツの普及と振興に寄与し、その功績が顕著な団体及び個人、各スポーツ大会において良好な成績を収めた団体及び個人並びに、本協会の活動を支援し、その功績が顕著な団体及び個人に対して、表彰を行います。

(7) 福岡市スポーツリーダー・バンク運営委員会

市民からのスポーツ指導者派遣要請に対し、スポーツリーダー・バンク公認指導者等を積極的に派遣・紹介するとともに、市民のニーズにあった指導者確保、資質向上に努めます。

また、この制度を幅広い市民に活用していただくため、地域・スポーツ団体・トップスポーツチームとの連携を図り、広報活動も積極的に推進します。

(8) 福岡市スポーツ少年団

「21世紀を担う子どもたち」へのスポーツ環境の醸成を積極的に推進するため、少年スポーツの中核を担っているスポーツ少年団に対する理解と認識を高めるとともに、スポーツ少年団本部事業の充実を図るなど、魅力ある事業の展開とともに、その拡充に努めます。

(9) 施設管理委員会

生涯スポーツ及び競技スポーツの推進を図るため、公共スポーツ施設における指定管理事業及びスポーツ教室等の各種事業を推進します。

Ⅱ 事業計画

1 重点項目事業（事業予算額 76,359千円）

【重点項目1】 地域スポーツの振興と市民の健康づくり

（1）総合型地域スポーツクラブの創設支援事業

①スポーツ体験塾【普及委員会】

本協会が有する専門知識や技術を活かし、子どもから高齢者まで（多世代）、様々なスポーツを愛好する人々が（多種目）、初心者からトップレベルまでそれぞれの志向・レベルに合わせて参加でき（多志向）、また、地域スポーツの普及振興の担い手であるスポーツ推進委員等の活動の活性化に資する様々なスポーツ教室を開催します。（開催回数 10回/年）

- ・会場 福岡市民体育館 他
- ・内容 遊びの広場、体力測定会、各種スポーツ教室など



（2）地域スポーツ普及事業【普及委員会】

多くの市民が気軽にスポーツに親しみ、健康・体力づくりを行える機会を提供することにより、スポーツを日常的に楽しむ市民のすそ野の拡大を図り、スポーツを通じた心と体の健康づくりを推進します。

①出前スポーツ塾

地域等で開催されるスポーツ・健康づくり教室等へ本協会のスポーツトレーナーを派遣します。

～多様なプログラムの提案・指導～

- 子どもから高齢者まで
- スポーツ推進委員の研修
- 企業等職員の健康、体力の維持増進
(開催回数：50回/年)



（3）地域スポーツサポート事業【スポーツリーダー・バンク運営委員会】

地域の公民館を中心としたスポーツ事業の中で、福岡市スポーツリーダー・バンク登録指導者、当協会加盟団体の指導者及びトップアスリートが指導を行うことで、スポーツを始めるきっかけづくりを推進します。

①派遣・紹介

市民からのスポーツ指導者の派遣・紹介要請に対して、スポーツリーダー・バンク登録指導者を派遣・紹介するとともに、当協会加盟団体・各種スポーツ団体の指導者やトップアスリートを、講師として紹介します。

(派遣・紹介回数 255回/年)



②指導人材の確保と資質の向上

多様な市民ニーズに適切に対応するため、幅広いジャンルの指導人材の確保及び、指導者の資質の向上を図るため、多様なカリキュラムの講座等を実施します。

(ア) 生涯スポーツ講座

地域で活動するスポーツ・レクリエーション指導者の養成及び指導者のスキルアップを図るための生涯スポーツ講座を開催します。

- ・期間・回数 平成30年1月～2月(全15回)
- ・対象者 指導者として活動している人
指導者を目指そうとしている人
スポーツリーダー・バンク登録指導者
- ・内容 文化としてのスポーツ、
トレーニング論など



(イ) フォローアップ講座

スポーツリーダー・バンク登録指導者を対象に、指導者の資質向上を図るための講座を開催します。(開催回数 2回/年)

【重点項目2】スポーツ人口の拡大と競技力の向上（スポーツ人口の拡大）

(1) 市民総合スポーツ大会【普及委員会】

①スポーツ競技大会等

加盟41団体（中体連，高体連を除く）が，広く市民が参加できるスポーツ競技大会，女性・少年スポーツ大会など約70大会を開催します。

②市民スポーツフェスタ（総合開会式）

体育の日に，子どもから高齢者まで年齢や障がいの有無に関わらず，多くの市民がスポーツの楽しみや喜びを体験しスポーツを通じた交流を図るため，総合開会式と一体的に開催する「市民スポーツフェスタ」に対して経費の一部助成を行います。



市民総合スポーツ大会バレーボール

(2) スポーツ観戦教室事業【普及委員会】

トップ選手のプレーに身近に接し，感動を共有するとともに，スポーツの魅力や楽しさを体感し，スポーツを始めるきっかけとなるなど，スポーツ人口のすそ野の拡大に繋がる観戦教室を開催します。

(開催回数 2回/年)



ラグビー観戦教室

(3) 女性スポーツ団体活性化支援事業【普及委員会】

女性スポーツ団体の資質の向上や，女性スポーツ団体相互連携・交流促進など女性スポーツ団体の活性化支援を行い，女性スポーツの普及・振興を図ります。

①女性スポーツ活動団体連絡協議会等の開催

- ・構成 女性スポーツ団体（3団体）、福岡市スポーツ推進委員協議会女性委員（開催回数 5回/年）

②女性スポーツ団体活動助成

女性競技者の技術向上・女性指導者の育成等を図るため、協議会構成団体が開催する研修会等への経費の一部助成を行います。

③スポーツフェスタ

女性指導者の育成及び市民スポーツの普及・振興に繋がるスポーツイベントを開催します。



スポーツフェスタ

（４）加盟団体スポーツ教室支援事業【普及委員会】

加盟団体が開催する初心者から愛好家，子どもから高齢者までを対象にした多種多様なスポーツ教室の開催経費を一部助成します。

- ・助成限度額：50千円/団体
- ・助成団体：14団体

【重点項目２】スポーツ人口の拡大と競技力の向上（競技力の向上）

（１）加盟競技団体強化支援事業【強化委員会】

スポーツ協会加盟団体の組織強化，競技力向上に向けた選手強化，指導力向上及び指導者育成等の活性化支援事業を行います。

①競技力・指導力向上支援

（ア）加盟団体強化事業費

加盟団体の競技力及び指導力向上を目的とした事業経費の一部助成を行います。

- ・助成限度額：120千円/団体
- ・助成団体：43団体

（イ）県民体育大会予選会等実施費

県民体育大会出場競技団体に対する予選会及び強化練習に要する費用の一部助成を行います。

- ・助成限度額：30千円＋（1,300円×本選出場人数）
- ・助成団体：13団体



県民体育大会テニス競技

②ジュニア競技力向上支援

ジュニア層の競技力向上を図るため，少年を対象とした大会開催経費の一部助成を行います。

- ・助成限度額：50千円/団体
- ・助成団体：9団体

③指導者の育成支援【※スポーツリーダー・バンク運営委員会】

加盟団体が実施する指導者の育成及びスポーツリーダー・バンクへの新規登録を目的とした研修事業に対し，開催経費の一部助成を行います。

- ・助成限度額：50千円/団体
- ・助成団体：5団体

④大規模国際スポーツ大会開催を契機とした競技力向上支援

「ラグビーワールドカップ 2019」、「2021 世界水泳」など、大規模国際スポーツ大会の開催を契機とした、トップレベル指導者の講習会や技術指導研修会の実施等、加盟団体の選手強化等の支援を行います。

(2) 国際スポーツ交流支援事業 【強化委員会】

①福岡市・釜山廣域市中・高校生スポーツ交流大会支援

ジュニア層の競技力向上及び国際親善を目的として釜山廣域市との間で実施する、中・高校生のスポーツ交流大会に対して経費の一部助成を行います。

②加盟競技団体国際スポーツ交流事業助成

加盟団体が競技力向上及び国際親善を目的として実施する、国際スポーツ交流事業の経費の一部助成を行います。

・助成限度額：60 千円/団体 ・助成団体：4 団体

【重点項目3】スポーツを通じた子どもの健全育成

(1) 福岡市スポーツ少年団事業【福岡市スポーツ少年団】

子どもたちにスポーツの喜びを提供するとともに、スポーツを通じた心身の健全な育成などを目的として活動するスポーツ少年団の活性化を図る事業を展開します。

(28 年度実績：51 団体，指導者 173 人，団員 870 人)

①スポーツ少年団事業

単位団で組織する福岡市スポーツ少年団本部において、単位団の組織活性化や相互交流，指導者養成，加入促進等を推進する事業を実施します。

(ア) スポーツ交流事業「スポーツ交流大会」

開催予定日 平成 29 年 5 月 27 日 (土)

(イ) 育成母集団研修～AED実践講習会～

開催予定日 平成 30 年 2 月 3 日 (土)

(ウ) 少年スポーツ交流大会

各種競技ごとに開催されるスポーツ交流大会の運営等に対して経費の一部助成を行い，単位団相互の交流と新規登録単位団の加入促進を目指します。

(エ) 少年スポーツサポート事業

少年団本部及び各種競技団体間での事業・教室等の実施に係る会場の確保など事務的なサポートを行うことで，単位団相互交流を推進します。

②全国大会等参加助成

単位団が全国大会，九州大会等へ参加する経費の一部助成を行います。



少年スポーツ交流大会

(2) ジュニアスポーツ普及事業

次世代を担う子どもたちがスポーツに親しみ、楽しさや喜びを体感できる機会を提供するなど、スポーツによる心身の健全育成を推進します。

①出前スポーツ塾（再掲）

地域等で開催される子ども向けのスポーツ教室等へ本協会のスポーツトレーナーを派遣し、子どもたちがスポーツに親しみ、楽しさや喜びを体感できる機会の拡充を図ります。（開催回数 30 回/年）



(3) スタージャンプ福岡（ジュニア育成事業）【普及委員会】

福岡に活動拠点を置くトップスポーツチームの協力のもと、子どもたちに種目の垣根を越えて、スポーツの素晴らしさや、体を動かすことの楽しさを伝えるスポーツイベントを開催します。

①こどもスポーツフェスタ

開催予定日 平成 29 年 6 月 10 日（土）

募集人数 150 人

②親子スポーツフェスタ

開催予定日 平成 29 年 10 月 28 日（土）

募集人数 200 人



親子スポーツフェスタ

(4) ジュニア層指導者養成事業【強化委員会】

ジュニア層の競技力向上のため、指導者へ具体的な指導方法等の講習会（コーチングクリニック）を開催し、よりレベルの高いトップアスリートの育成に努めます。

【重点項目 4】 公益財団法人としての組織づくり

(1) 財政基盤の強化【財務強化委員会】

指定管理施設等における自主企画スポーツ教室の拡充による収益の確保や、企業等からの広告料・協賛金の獲得、関係期間・団体の助成制度の活用など、自主財源の確保に取り組めます。

(2) 組織の活性化・効率化【企画調整委員会】

スポーツ協会を取りまく環境の変化等に適切に対応し、効果的な組織編成、職員の意識改革、業務改善などに取り組み、組織の活性化・効率化を図ります。

(3) 広報事業【広報委員会】

市民のスポーツ活動への参加促進を図るため、スポーツ施設、スポーツ大会・イベント、スポーツ教室、地域スポーツ活動などのスポーツ情報を幅広く収集し、各種広報媒体の特性を活かし効果的な情報発信を行います。

①広報ツールの活用

広報誌「おっしょい福スポ」、ホームページ、フェイスブックなど、バランスをとりながら、広報ツールの特性を踏まえた情報発信を行います。

(ア) 広報誌の発行

加盟団体の活動、大会情報、イベント情報等、様々なスポーツ情報を広く市民に提供するため広報誌「おっしょい福スポ」を発行します。特に東京オリンピック・パラリンピック他大規模国際大会に向けた特集を組むなど、その機運醸成を図ります。

- ・発行 年3回(1,5,9月) 各13,000部発行
- ・配布先 加盟団体、地区体育施設及び区役所等



②加盟団体等と連携した情報の収集・発信

加盟団体をはじめ関係機関・団体と連携強化を図り、協会ホームページとのリンク等、効果的な情報の収集・発信を行います。

(4) 加盟団体等との連携強化・交流事業(企画調整委員会)

スポーツを取り巻く環境の変化や様々な課題に適切に対応するため、加盟団体をはじめ、関係団体と連携強化を図り、効率的に市民スポーツ・競技スポーツの普及振興を図ります。

また、加盟団体の活動の活性化に向け、加盟団体間の交流・連携を促進するため、賛助会員や加盟団体を対象とした講演会などの共働事業等を実施するなど、各加盟団体の実情に応じたきめ細やかな支援を行っていきます。

(5) 表彰事業【表彰委員会】

本市スポーツの普及と振興に寄与し、その功績が顕著な団体及び個人、各スポーツ大会において優秀な成績を収めた団体及び個人等を讃える表彰式を開催します。

- ・開催予定日 平成30年3月10日(予定)



2 指定管理事業（事業予算額 581,696千円）【施設管理委員会】

指定管理者として管理・運営を行う福岡市の拠点スポーツ施設2施設及び、市民の身近な施設である地区体育館1施設の計3施設については、市民や地域と共に歩む施設を目指し、スポーツ指導員等の資質向上に取り組み、さらなる利用者サービスの向上、幅広いスポーツ体験機会の拡大など、スポーツ環境の充実を図ります。

■福岡市の拠点スポーツ施設（2施設）

- ・福岡市民体育館【指定期間：平成28年4月～平成31年3月】
- ・総合西市民プール【指定期間：平成27年4月～平成32年3月】

■地区体育館

- ・中央体育館【指定期間：平成29年4月～平成34年3月】

(※ 平成29年8月～平成30年3月：大規模改修工事予定)

～ 初心者向けから、個人の体力に応じた多様なメニューの提供 ～

◇ 視点

- 運動(健康・体力づくり)の習慣化の促進
- 勤労者向けスポーツ教室の拡充(夜間開催の拡大)



福岡市民体育館



総合西市民プール

3 収益事業（事業予算額 13,624千円）

(1) 自動販売機の設置

施設利用者の利便性向上を図るとともに、公益目的事業の推進及び財政基盤の強化を図るため、本協会が管理運営する施設において、自動販売機を設置します。

区分	内容
福岡市民体育館	自動販売機16台
中央体育館	〃 8台
総合西市民プール	〃 14台
合計	〃 37台

4 実行委員会事業（主催・共催事業）

（1）主催事業

①第31回 市民総合スポーツ大会【普及委員会】

市民によるスポーツへの関心と参加意欲の高揚を図るため、市民スポーツの祭典として、加盟団体と連携した「市民総合スポーツ大会」を開催します。

- ・主催 福岡市，福岡市教育委員会，（公財）福岡市スポーツ協会，NPO法人福岡市レクリエーション協会，福岡市スポーツ推進委員協議会，福岡市障がい者スポーツ協会，各区体育振興会
- ・大会数等 各種競技大会 （110種目，約65,000人）
競技団体スポーツ教室 （15教室，約1,500人）

※市民スポーツフェスタ（総合開会式）

総合開会式を大規模リニューアルし，親子で一日楽しめる体験型のイベント「市民スポーツフェスタ」として開催します。

- 開催日 平成29年10月9日（月・祝）
- 会場 平和台陸上競技場，鴻臚館跡地広場
（参加者：約27,000人）
- 内容 総合開会式（選手団入場行進，開会式典）
トップアスリートとの交流ゾーン，スポーツ体験ゾーン，学びのゾーン，競技団体交流ゾーン，飲食交流ゾーンの設置



総合開会式

②福岡市・釜山廣域市中・高校生スポーツ交流大会【強化委員会】

ジュニア層の競技力向上及び国際親善を目的として釜山廣域市との間で実施する，中・高校生のスポーツ交流大会を開催します。

- ・主催 福岡市，福岡市教育委員会，（公財）福岡市スポーツ協会
釜山廣域市，釜山廣域市体育会
- ・開催日 平成29年8月16日（水）～18日（金）
- ・大会内容 サッカー，バドミントン，バスケットボール，セーリング，テニスの5競技によるスポーツ交流大会を福岡市（受入）で実施する。
- ・参加者数 福岡市140人 釜山廣域市100人



福岡・釜山スポーツ交流大会

③福岡県民体育大会 福岡市選手団【強化委員会】

福岡県民体育大会 郡市対抗競技大会へ参加するため、福岡市選手団を組織して各大会へ選手・役員を派遣します。

- ・主 催 福岡市，(公財)福岡市スポーツ協会
- ・開 催 日 夏季大会 平成 29 年 8 月 20 日 (日)
(予定) 秋季大会 平成 29 年 9 月 23 日 (土)
24 日 (日)
冬季大会 平成 29 年 11 月 19 日 (日)
- ・派 遣 人 数 15 種目 約 340 人
- ・選手団結団式 平成 29 年 9 月 15 日 (金) (予定)



冬季大会 (駅伝)

(2) 共催事業

①ウィンタースポーツフェスタ 2017

- ・主 催 ウィンタースポーツフェスタ実行委員会
- ・共 催 福岡市スケート連盟，福岡市，福岡市教育委員会，
(公財) 福岡市スポーツ協会，
西部ガス興商 (株)
- ・開 催 日 平成 29 年 12 月 2 日 (土) (予定)
- ・会 場 パピオアイスアリーナ
- ・参加予定 2,500 人



氷上運動会

②2018 FUKUOKA indoor 3on3

- ・主 催 FUKUOKA indoor 3on3 実行委員会
- ・共 催 福岡市バスケットボール協会，
(公財) 福岡市スポーツ協会，福岡市
- ・開 催 日 平成 30 年 3 月 10 日 (土) (予定)
- ・会 場 福岡市民体育館
- ・募集チーム 小学生の部 男子 24 チーム，女子 24 チーム
中学生の部 男子 24 チーム，女子 24 チーム
オープンの部 男子 24 チーム，女子 24 チーム



3on3大会